

「人財」でお困りなら

株式会社
mi ミヨシ・ロジスティクス

042-779-6619 <http://miyoshi-log.co.jp/>

題字制作：株式会社クライムエヌシーデー

KANAKEI

かながわ経済新聞

人と会社を育てる
Business Design

<http://www.business-design.co.jp/>
042-730-7886 税理士法人 ひんく

2016年 8月号 Vol.032

「外国人雇用」の実際②



**吉田英訓の
着眼大局 着手小局**
～人と企業～

前月号でお話ししました「外国人の雇用」について、今回はミクロ的な視点(着手小局)、すなわち弊社の取り組みや考え方についてお話しさせていただきます。

現状、弊社においては社員・契約社員・パート含めても、外国人労働者が実は数人しかいません。以前はもう少し少しいたのですが、リーマン・ショック後の仕事量減少に伴い、減っていききました。確かに、中国人研修生に力を入れた時期もありました。ほかにも、カンボジア人やペルー人などを採用したこともあります。

今までお話しした「女性」「高齢者」と比べると「外国人の雇用」については、弊社ではないのが現状です。しかし、これからは本格的に行っていくかなければならぬ

い案件であると思っています。皆さんもご存知の通り、2020年には東京オリンピック・パラリンピックが行われます。その時には多くの外国人が訪れますし、現状でも日本を訪れる外国人の数は飛躍的に多くなってきています。

今までは外国人とビジネスをするには、中小企業でも現地に行っていました。これが、これからは日本にいても外国人とのビジネスが間違いなく増えてくるでしょう。そういう将来を見据えていくためにも「外国人の雇用」についてもっと真剣に考え取り組んでいかなければならない時期になったと感じています。

(ミヨシ・ロジスティクス 代表取締役/ 南西フォーラム 委員長)

かながわ経済新聞
2016年8月号

吉田英訓の
連載記事が掲載されました。